

教科名	英語	科目名	総合英語Ⅱ		
開講年次	5年次	履修区分	必履修	単位数	4単位
使用教科書	ELEMENT English CommunicationⅡ（啓林館）				
その他教材					

科目のねらい

英語による言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。言語能力、批判的思考力、アイデンティティーの構築を目指す。

評価規準

A	知識・技能	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。
B	思考・判断・表現	コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、適切に表現したり伝えあったりすることができる。
C	主体的に学習に取り組む態度	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、主体的、自律的に英語を用いて意思伝達を図ることができる。

年間計画

期	学習内容	学習内容やのねらい	課題と評価観点
前期	Unit 1 Life L. 2 Power of Words	スピーチを読んだり聞いたりして、構成を把握したり、概要や詳細を理解したりすることができる。生徒が自身のこれまでを振り返り、今後どう生きるべきかについて考える。	Vocabulary Test【AC】 Reading Test【ABC】 Listening・Writing Test (Video)【ABC】
	Unit 2 Identity L. 4 The Century of War L. 6 IT and Life	時代を問わず世界で生じている差別問題や偏見問題に焦点を当て、過去、現在、未来について考える。さらに生徒一人ひとりのアイデンティティーの構築に繋げる。	Vocabulary Test【AC】 Reading Test【ABC】 Speaking Test【ABC】 (Retelling)
後期	Unit 3 Science L. 7 Advances in Medical Technology L. 8 A Tiny Step, a Big Impact	医療技術の進歩と発展、技術革新のつながりなど科学的な題材を扱った英文を読む中で、情報を事実と意見に整理することができる。Cohesive Devicesを適切に用い、根拠をもって意見を伝える英語の構造を学習する。	Vocabulary Test【AC】 Reading Test【ABC】
	Unit 4 Cognition and Concept L. 3 Preconception L. 5 How Our Minds Work	ジェンダーや人間の心理に関する英文を読んだり聞いたりして、生徒自身の概念的理解を探究し発展させる。批判的思考力を育成し、さらに教室の中の学びを実社会と結びつけて考える。	Vocabulary Test【AC】 Reading Test【ABC】

教科名	英語	科目名	総合コミュニケーションA		
開講年次	5年次	履修区分	選択必履修	単位数	2
使用教科書	なし				
その他教材	なし				

科目のねらい

プレゼンテーション等のコミュニケーション活動を通して、基本的な英語運用能力を身に付ける。

1. 英語を使って経験の描写、物語、自分の見解の支持などが話し、書けること。
2. 英語を使って話し合い、意見の陳述、新しい情報の提示ができること。
3. 日常の場面、授業中、公式の場面で自然に英語が使えること。

評価規準

A	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報、主要な考え、メッセージと補助的情報から意味を組み立て、結論を導く ・ 明確に述べられた、または暗示的に示された情報、主要な考えと補助的情報を認識することにより意味を組み立て、結論を導く ・ 音声・文字・視覚的テキストに対して適切に応答する。
B	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・ 表現技法を解釈する。 ・ 形式と文体などを含んだ基本的な慣習、または作者の目的について解釈する。 ・ 個人的で地球規模の重要なトピックに対する考えを共有するために、準備された及び準備されていないやり取りに取り組む
C	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 考え、意見、態度を認識し、テキストに対して自分の経験や意見をもとに考えを示し、音声・視覚的テキストに関わる。 ・ 考えと意見を認識し、テキストに対して自分の経験や意見をもとに考えを示し、文字による・視覚的テキストに関わる。 ・ 気持ちや情報を表現したり、シンプルであったり、時には複雑な文章の中で、情報を伝達したりする。

※ねらい・目標・評価規準の記述は、IBO発行の「MYP Language Acquisition guide」と新学習指導要領に基づいています。

年間計画

期	学習内容	学習内容やねらい	課題と評価観点
前期	<u>Unit 1 English Learning Habits</u> Students will focus on skills to help them improve their English, including typing skills, self- and peer-correction of errors, and how to give feedback.	Students will start the class by researching different learning habits, and choosing several to practice and implement throughout the year.	◎Writing [評価の観点 ABC] [MYP 評価 D]
	<u>Unit 2 Impromptu Speaking</u> Students will learn how to speak and discuss about a variety of topics without preparing material in advance.	This speaking style will greatly increase their communicative confidence.	◎Speech ◎Feedback [評価の観点 ABC] [MYP 評価 CD]

後期	<u>Unit 3 News Reports</u> Students will watch videos to learn about news-reporting styles, and prepare a review in the style of a remote news report.	By watching news in English, students will learn not only English but also about the world. Making it a habit to listen to English is also an aim of this unit.	◎Watching a news report video ◎Video Vlog Presentation [評価の観点 ABC] [MYP 評価 ACD]
	<u>Unit 4 Reading for Fun</u> Students will practice techniques for reading and understanding fiction, and learn how to summarize and retell the story of their book.	By reading books in English, students will learn to read fluently. Increased exposure to a wide range of texts can be one of the learning strategies that students choose.	◎Presentation ◎Writing a Letter to Recommend a Book [評価の観点 ABC] [MYP 評価 BCD]

教科名	年次	科目名	単位数	使用する教科書
英語	6 年次	総合英語	4 単位	Revised ELEMENT English Communication III (啓林館)

科目のねらい

- (1) 支援をほとんど活用しなくても、英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、これらの知識を実際のコミュニケーションで目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。
- (2) 支援をほとんど活用しなくても、日常的话题や社会的な話題について、必要な情報を理解し、概要や要点、詳細や目的に応じて捉えることができる。
- (3) 支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考えなどを論理的に話したり書いたりすることができる。

目標および評価基準

A	関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
B	思考・判断・表現	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
C	観察・実験の技能	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
D	知識・理解	英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。

年間計画

期	学習内容	ねらいと評価の観点
前期	Unit 1 Numbers & Figures	読解に図表を必要とする英文を読み、聞き、それについての自分の考えや自分なりの分析を話したり書いたりする。【観点A, B, C, D】
	Unit 2 Humanity Essays	人文・社会科学系の題材を扱った英文を読み、聞き、それについての自分の考えや自分なりの分析を話したり書いたりする。【観点A, B, C, D】
後期	Unit 3 Scientific Essays	科学・心理学系の題材を扱った英文を読み、聞き、それについての自分の考えや自分なりの分析を話したり書いたりする。【観点A, B, C, D】
	Unit 4 Stories	物語・エッセイを扱った英文を読み、聞き、それについての自分の考えや自分なりの分析を話したり書いたりする。【観点A, B, C, D】

教科名	年次	科目名	単位数	使用する教科書
英語	6 年次	総合コミュニケーション B	2 単位	なし

科目のねらい

テーマについて自分の意見や考えを積極的に示し、基本的な英語運用能力を身に付ける。

- 適切な単語や文法を用いて、自分の考えや意見を明確に述べる。
- 英語を使って身近な課題についてだけでなく、世界的課題 についても積極的に話し合いに参加する。
- 英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

目標および評価基準

A	関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
B	思考・判断・表現	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
C	観察・実験の技能	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
D	知識・理解	英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。

年間計画

期	学習内容	ねらいと評価の観点
前期	Unit 1 : Town and Country Students will be required to demonstrate understanding of issues related to where they live, and to actively communicate their ideas and opinions with others.	Interview Essay Writing 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 [評価の観点 ABCD]
	Unit 2 : Protecting our Environment Students will consider environmental issues we face and reflect upon how their own actions impact upon this. They will use topic-specific language in their discussions on this theme when presenting their thoughts and ideas.	Presentation 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 [評価の観点 ABCD]
後期	Unit 3 : The World of Work Students will utilize their language skills to engage in discussion on current issues in the workplace, and on how it may change in the future.	Listening Comprehension Reading Comprehension 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 [評価の観点 ABCD]
	Unit 4 : Responsible Travel Students will carry out research into the impact of travel on societies, and make use of their organization and language skills to clearly convey their opinions and suggestions.	Presentation 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 [評価の観点 ABCD]
※観点別学習状況の評価①コミュニケーションへの関心・意欲・態度②外国語表現の能力③外国語理解の能力④言語や文化についての知識・理解は各ユニットにおける形成的評価、総括的評価及び振り返りの中で適宜行います。		